

北海道中央バス「定期観光バス」に 「ロイズ」の体験型施設が初登場！ 2つの新コースが2026年1月24日より運行開始

北海道中央バス(本社 北海道小樽市 代表取締役社長 二階堂恭仁)では、札幌駅北口より運行する「定期観光バス」の2つの新コースを、2026年1月24日(土)より運行いたします。今回新たに登場するコースはどちらも、公共交通機関を使って1日で訪れるにはアクセスしづらい施設同士を結んでおり、冬の北海道観光を満喫できる内容となっています。ぜひ北海道中央バスの定期観光バスにご乗車ください。

新コース①／ロイズカカオ&チョコレートタウンと札幌もいわ山ロープウェイ・場外市場コース



▶ ロイズカカオ&チョコレートタウンと札幌もいわ山ロープウェイ・場外市場コース

- ◆運行期間：2026年1月24日(土)～3月31日(火)
- ◆所要時間：約7時間(9:20札幌駅発～16:18頃札幌駅着)
- ◆料金：大人6,900円、小人3,500円 ※札幌もいわ山ロープウェイ代金を含む
- ◆乗車定員：45名
- ◆申込方法：<https://teikan.chuo-bus.co.jp/course/17697>
電話：0570-200-600(中央バス札幌ターミナル)



※コース申込ページ
QRコード

コースのみどころやポイント

北海道を代表するチョコレートブランド「ロイズ」。その製造工場に併設する体験型施設が「ロイズカカオ&チョコレートタウン」です。1階の無料エリアではチョコレートの製造工程が見学できるほか、入場料別途の見学コースでは

【本件に関するお問い合わせ先】

北海道中央バス株式会社 担当 加藤・山内 / TEL : 011-221-0915 MAIL : kato-tai@chuo-bus.co.jp

カカオ豆がチョコレートになるまでを遊びながら学んだり、オリジナルチョコレート作りなども可能（体験料別途）。工場直売店では、ここでしか買えない限定商品やスイーツのお買い物も楽しむことができます。

続いては約 20km 離れた「札幌中央卸売市場場外市場」へ直行し、札幌の車窓風景を楽しむとともに自由見学&昼食タイム。北海道の新鮮な海の幸をご堪能ください。そして旅の締めくくりは、「もいわ山ロープウェイ」で札幌の街を一望。グルメと絶景が楽しめる、北海道の魅力を凝縮したコースです。



ロイズカカオ&チョコレートタウン



札幌中央卸売市場場外市場



もいわ山ロープウェイ

新コース②／滝野スノーワールドと雪のモアイ像&羊ヶ丘コース



▶ 滝野スノーワールドと雪のモアイ像&羊ヶ丘コース

◆運行期間：2026年1月24日（土）～3月15日（日）

◆所要時間：約7時間（9:10札幌駅発～16:13頃札幌駅着）

◆料 金：大人 5,700 円、中学生 5,300 円、小人 2,800 円 ※さっぽろ羊ヶ丘展望台の入園料を含む

◆乗車定員：45 名

◆申込方法：<https://teikan.chuo-bus.co.jp/course/17679>

電話：0570-200-600（中央バス札幌ターミナル）



※コース申込ページ
QRコード

【本件に関するお問い合わせ先】

北海道中央バス株式会社 担当 加藤・山内 / TEL：011-221-0915 MAIL：kato-tai@chuo-bus.co.jp

「滝野スノーワールドと雪のモアイ像&羊ヶ丘コース」のみどころ

当コースでは札幌市郊外の「滝野スノーワールド」と「真駒内滝野霊園」、そして「さっぽろ羊ヶ丘展望台」を巡り、冬のアクティビティと観光名所を満喫することができます。

滝野スノーワールドでは、真っ白な雪原でのスノーチューブや歩くスキー、スノーシューなど雪あそびを満喫。一番人気のチューブすべりでは約 200mを一気に滑り降りることができ、子どもから大人まで大歓声が響きます！

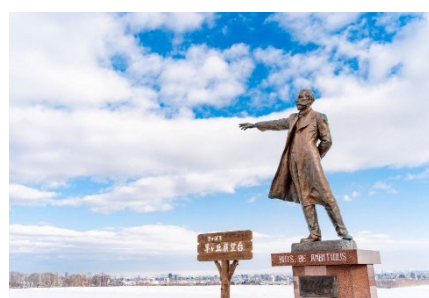
近年国内外で評判の真駒内滝野霊園では、園内に立ち並ぶ「モアイ像」や神秘的な雰囲気を持つ「頭大仏（拝観料は別途有料）」を觀賞。最後はさっぽろ羊ヶ丘展望台で冬の澄んだ空気の中、真っ白な大地が広がる光景と札幌の街並みを觀賞。クラーク博士と一緒にポーズで写真を撮り、冬の札幌の思い出を残しましょう！



滝野スノーワールド



真駒内滝野霊園の「頭大仏」



冬のさっぽろ羊ヶ丘展望台

定期観光バスについて



北海道中央バスの定期観光バスは、札幌駅北口より発着する予約制の観光型路線バスです。乗客 1 名様から運行し、札幌市内を観光する午前・午後のコース、北海道の人気観光地や大自然、グルメや歴史まで満喫できる一日コースなど、スケジュールや楽しみたい内容にあわせてコースが選べます。

広大な北海道の旅行をプロの運転に任せて車窓から景色を楽しんだり、バスガイドの案内で知識を深めることができるのも特徴。また、一部コースを除き英語・中国語・韓国語に対応した多言語案内システムも用意しており、海外の方も北海道観光を満喫することができます。

▶定期観光バス公式 HP：<https://teikan.chuo-bus.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

北海道中央バス株式会社 担当 加藤・山内 / TEL : 011-221-0915 MAIL : kato-tai@chuo-bus.co.jp